

① 活動の概要 (写真1)

全員が中国語であいさつをした後、英語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、フランス語、ハンガール語であいさつをした。その際に児童がかいた国旗も紹介した。

② 成果

世界中のいろいろな言葉や国旗に、楽しみながら親しむことができた。

(2) 学習発表会「おどり・ザ・ワールド」

① 活動の概要

グループごとに世界の踊りである「白鳥の湖」「コロブチカ」「ケチャ」「デン・プリティー・ガールズ」「あわおどり」「マイムマイム」を発表。あわせて国の位置や特徴を世界地図を使って発表した。

最後に、全員で「世界はひとつ」を歌った。

② 成果

教科学習の中から、児童のアイデアを生かし、楽しく世界の踊りに親しむことができた。

5 その他の活動の実践

学級経営、PTA活動等でも、国際理解教育に目を向け、道徳及び教科、特別活動との関連を重視して研究を進めてきた。

(1) ワールドコーナー

① 活動の概要

掲示板で、年間を通して世界の

② 国々を紹介した。成果

外国に興味を持つ児童が増えてきた。世界に目を開かせる意味で、大いに効果があった。

(2) 展示活動

① 活動の概要

教室内に、書道と西洋画を週ごとに替えて展示した。

② 成果

自国・他国の文化に親しみ、美しさを感じる心が育った。

(3) 中国との書道交流

① 活動の概要

全員の半紙に書いた書道作品を、

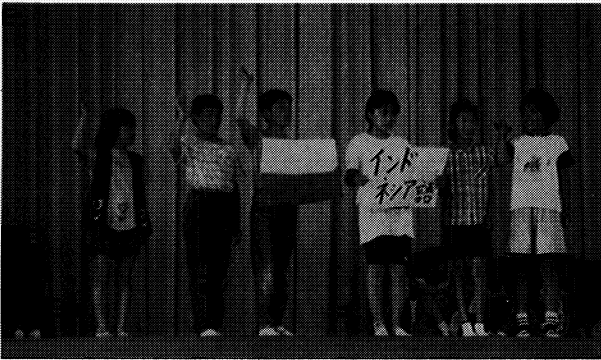


写真1 児童集会「世界の言葉でこんにちは」

資料3 研究実践の流れ〈平成6年度〉

<国際感覚>

第1回 研究授業
道徳「日本人の一人として」(世界の中の日本)
平成6年4月16日
＜テーマ＞
世界に目を向けさせる授業
＜今回の課題＞
外国を知り、外国の文化に親しむ。

第7回 研究授業
社会科「世界と結び」
平成6年12月5日(月)
＜テーマ＞
日本は世界の多くの国と関わりを持っていることを理解させる授業
＜今回の課題＞
それぞれの国の違いを乗り越えて、友好を結ぶ態度の育成

<文化理解>

第2回 研究授業
家庭科「わたしたちの衣服」
平成6年5月29日(日)
＜テーマ＞
世界の国の人々や服装に興味・関心を持たせる授業
＜今回の課題＞
入国の方面にせまる指導
多様な考えを受入れる姿勢

第4回 研究授業
体育科「フォークダンス」
平成6年9月9日(金)
＜テーマ＞
国際性の体験的活動を取り入れた授業
＜今回の課題＞
各国ごとの違いを興味本位で理解

第6回 研究授業
国語科書写「筆順と字形」(世界)
平成6年11月22日(火)
＜テーマ＞
中国の文化を理解し、国際交流を推進する授業
＜今回の課題＞
より多くの国との関係の理解

<人間尊重>

第3回 研究授業
国語科「文章の構成を考えて」(地図が見せる世界)
平成6年6月22日(水)
テーマ
一つの見方だけでなく、別の面からも物事を見つめさせる授業
＜今回の課題＞
体験的学習の重視
日本文化の尊重

第5回 研究授業
道徳「他の国のために」(タンザニアのママたち)
平成6年11月9日(水)
＜テーマ＞
日本と他の国との同質性に気づき、他の国のために役立とうとする心構えを育てる授業
＜今回の課題＞
他の国に対する親愛の気持ち
国際性を育てる活動

第8回 研究授業
道徳「外国の人々」(メリーさんとの出会い)
平成7年2月1日(水)
＜テーマ＞
他の国との異質性を理解し、国際親善の意欲を育てる授業
＜成果＞
学校生活の中でも、上級性らしく広い心で行動する姿が見られる。(書はき、清掃、集団登校等)

<実践活動>

- ワールドコーナー
- 書道、西洋画の展示活動
- 児童集会「世界の言葉でこんにちは」
- 学習発表会「おどり・ザ・ワールド」
- 中国との書道交流
- 「中国六千年の秘宝展」鑑賞
- NHKテレビ「世界がともだち」
- 募金活動 など

研究主題
思いやりの心を持ち
広い視野にたつて行動する子どもの育成
国際理解教育を通して